第六次鳥羽市総合計画後期基本計画策定業務（プロポーザル）

事業者の選定に係る評価基準

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 分類 | 項目 | 概要 |
| 業務遂行力 | 体制・要員 | 策定体制、責任者は明確か、また従事する人数、役割、経験年数は適切か |
|  | 計画策定実績・意欲 | 当業務を遂行するため、同種・類似業務の計画策定実績があるか、また導入意欲が十分にあるか |
|  | 専任性 | 手持ち業務量が調整されており、当業務に専念できる時間が十分か |
|  | 役割分担 | 当事務局職員、市職員、コンサルタントの役割分担は適切か、事務局職員、市職員の負担は軽減されているか |
| 提案内容 | 業務の理解度 | 業務実施方針など、本業務を十分理解していることが感じ取れるか |
|  | 実施フロー | 業務の実施手順は妥当か |
|  | 支援内容と採用手法 | 支援内容が具体的かつ有効であり、その手法は妥当か |
|  | 提案する目次案 | 目次の構成が明確かつ十分研究されており、本市の歩むべき方向性を示すに足るものであるか。 |
|  | スケジュール | スケジュールが鳥羽市の実態に沿っており、かつ実現可能か |
| プレゼンテーション | 説得力 | 説明に説得力があるか、論理的か |
|  | 協調性 | 冷静に議論できるか、意思疎通が容易か |
|  | 資料調製力 | 資料が分かりやすく、誤字・脱字が少ないか、手戻り・ミスが少ないか |